

女性・母親・会社員の視点から小平の“未来”を創造します！



# 竹井 よこ通信

小平市議会議員 竹井よこ 会派 フォーラム小平

第18号 (2018年12月発行)

竹井よこ後援会  
〒187-0041 小平市美園町1-1-15  
TEL/FAX: 042-207-1232  
E-mail: info@takeiyoko.com  
公式HP: http://takeiyoko.com/

市議会議員としての1期目の任期も残すところ4か月あまりとなりました。これまでの経験と反省を糧に残りの任期も精一杯頑張ります。

## ◆ 12月定例議会報告 ◆

一般質問において、以下3点質問しました。

いずれも、市民の皆様からお寄せいただいた、ご意見・ご要望をもとに質問いたしました。



<http://www.discussvision.net/kodairasi/2.html>

### 1. 聴覚障害者のサポートについて

聴覚に障害を持つ方は小平市に約500名。手話をはじめ各々の方法でコミュニケーションをとっていらっしゃいます。

今回は主に手話で話をされている方へのサポートや、共に暮らすための施策について質問しました。

**【課題1】市役所での手話通訳者の配置は月に2日。近隣市に比べて少ない！**

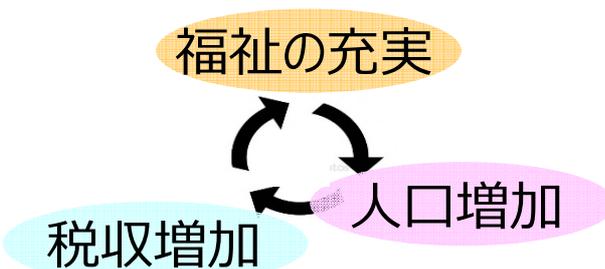
市役所では筆記などで補完しているという答弁でしたが、手話を言語とする方の中には筆記が苦手な方もいます。本来は毎日手話通訳者を配置するべきであり、難しいのであれば、タブレット端末による「遠隔手話サービス」の利用などで補完するといった配慮が必要です。

**【課題2】市の「身体障害者対象職員募集」で手話で話をする方は募集の対象から外れており、採用面談時に手話通訳者もつけられない！**

これまで一度も手話で話す聴覚障害者の採用を検討したことはないとの答弁。「口述による面接に対応可能」を採用の条件とすることで聴覚障害者が活躍する機会が阻まれています。

全国には、障害者支援の企画を行うなど、手話で話す聴覚障害者の職員が活躍しています。仕事の内容や手話通訳者の配置などの工夫で採用が可能になるものと考えます。

### 誰もが暮らしやすいまちへ



### 福祉の充実をまちの発展につなげる

明石市資料より引用

兵庫県明石市では手話言語・障害者コミュニケーション条例を制定。

職員にも積極的に手話を学ばせています。

7名の手話通訳士の職員が在籍



### 障害者差別解消法

- ✓ 障害を理由にサービス提供の拒否や制限をすることを禁止
- ✓ 行政機関等は障害者から障壁の除去が必要と意思表示があれば合理的配慮を行う義務がある

## 2. 社会保険労務士の知見を活用して市民の働き方を支えよう

働き方改革が叫ばれる中、社労士の果たす役割も大きくなっています。

今回は、①市役所の業務に専門的知見を活かすこと、②がん患者の就労に関する相談体制を作ること、③中学校での社労士による「働くことと社会保障」授業の水平展開、の3点にスポットを当て質問しました。

### と 報告



小平消防署での救命講習

## 3. 高齢者に多いヒートショックを防止するために

入浴中に体調に変調をきたして急死する人は年間2万人、交通事故死の約5倍です。

風呂場と脱衣所の寒暖差が引き起こすヒートショック\*により意識を失い溺死に至るケースが多いことから、特にご高齢者への啓発を要望しました。

\*急な温度変化による血圧や脈拍の変動

実効性のある防災施策を立案するために「防災士」の資格を取得しました。防災は年齢性別を問わず市民の皆様の最も関心の高い分野です。地域の防災計画等に対するご質問やご要望をお聞かせください。

## 活動記

トピックス



### 国会議事堂&迎賓館 親子見学会(8月)

約40名の皆さんにご参加頂きました。子どもたちが政治に興味を持つきっかけになれば最高です。見学会は随時企画しますので興味がある方はご連絡をお願いします。



### オーストラリアユニオンズNSW(労働組合)との意見交換会(10月)

連合東京女性委員会の役員とともに日豪の労働施策の違いなどについて話し合いました。DVやセクハラ被害に敢然と立ち向かい、かつ、わかりやすい対処をされているのが印象的でした。



### 吉川さおり参議院議員とのタウンミーティング(11月)

社会保障や増税のこと、教育のことなど、地域の方と様々な分野の意見交換を行いました。「国政について気軽に話ができよかった」と感想をいただきました。

## 竹井ようこプロフィール

### 小平市仲町在住

#### 【略歴】

- 1966年 1月28日 滋賀県生まれ 名古屋育ち 名古屋市立菊里高校卒業 南山大学外国語学部英米科卒業
- 1988年 4月 日本電信電話(株)入社 国際部などで業務経験を積む
- 1991年 4月 (株)情報通信総合研究所 派遣 Didier & Associates法律事務所(ベルギー) 派遣 欧州各国での情報通信政策について調査・分析
- 1994年 6月~98年 9月 出産・育児のため休業等 職場復帰後は育児に仕事に多忙な日々を過ごす
- 1999年 7月 NTTコミュニケーションズ(株) 情報通信の最前線で企画・法務等の業務に従事

2015年 4月 小平市議会議員選挙にて初当選

#### 【家族】

夫、長男、長女、柴犬(♀)



## 編集後記

「障害者の住みやすい街は高齢者の住みやすい街」——。とある障害者団体の方の言葉です。

そして『高齢者が住みやすい街はみんなの住みやすい街』——。そんな視点と想像力を持ってまちづくりを進めてまいります。ぜひ皆さまの声をお聞かせください。



フェイスブックは「竹井ようこ」で検索！  
竹井ようこホームページ

<http://takeiyoko.com/>